



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	SYFORME KANNAI	階数	地上11F・地下1F
建設地	横浜市中区長者町5丁目57-2他5筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 竣工	評価の実施日	2019年12月24日
敷地面積	582 m <sup>2</sup>	作成者	原田治則
建築面積	350 m <sup>2</sup>	確認日	2019年12月24日
延床面積	3,749 m <sup>2</sup>	確認者	朝倉崇夫

外観パース等

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

環境品質 Q vs 環境負荷 L

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地周辺に緑地を設け、自然環境の保全や周辺からの良好な景観形成に配慮した計画としている。	
その他	-	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・開口部の遮音等級はT-2等級とし、室内の音環境に配慮する。 ・全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し、空気質環境の良化に配慮する。	・劣化等級2を満足し、躯体の長寿命化に配慮する。 ・耐用年数の長い外装材を採用し、長寿命化に配慮する。	・敷地内に夜間照明や防犯カメラを設置することにより、防犯性に配慮する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・適切な断熱を行い、建物外皮の熱負荷抑制に配慮する。	・ノンフロン断熱材を採用し、汚染物質含有材料の使用回避に配慮する。	・屋外照明を適切に計画し、近隣に光害を与えないよう配慮する。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号( ~ )を示し記述してください。 建物名称 SYFORME KANNAI

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 5

省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 26 %削減



一次エネルギー消費量基準 適合

外皮基準 -

受付日 2018年3月9日

エネルギー対策 ( 建物外皮の熱負荷抑制 自然エネルギー利用 設備システムの高効率化 効率的運用)  
LED照明を採用し、設備システムの高効率化に配慮している。

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 2

室内環境対策 ( 外皮性能)

断熱等性能等級 等級3 (相当)

健康・安心対策 ( 健康対策 防犯対策)

全面的にF の建材を採用し、シックハウス症候群などの健康被害に配慮している。

その他の対策 ( 自然材料・通風の工夫など)

工夫の有無 なし

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 3

耐用性・信頼性 ( 耐震・免震 部品・部材の耐用年数向上 信頼性)

劣化等級2を満足させ、建物の耐久性に配慮している。

耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化へ配慮している。

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 2

室外環境(敷地内)対策 ( 生物環境 まちなみ・景観 地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入